

熊本へ支援の恩返し

問い合わせ 危機管理室（☎⑨2 8599）

豪雨災害被災地に職員を派遣

令和2年7月豪雨での球磨川氾濫などにより甚大な被害が発生した熊本県人吉市に、総社市職員を派遣しました。8月2日、市役所で出発式を実施。市長は、「西日本豪雨の際に全国から支援を受けた恩返しをしなければならぬ。被災者に寄り添い、支えてきてほしい」と激励しました。



片岡市長から激励を受ける派遣職員

派遣期間は、8月2日から9月1日まで。一週間に3人ずつ、計15人を派遣しました。現地では、人吉市内最大の避難所である人吉スポーツパレスで、避難所運営を支援。新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用や手洗いを徹底し、食事提供や支援物資の仕分けなどの業務を行いました。

協 定

相互の魅力発信を目指す

問い合わせ 魅力発信室（☎⑨2 8308）

東金市と包括連携協定を締結

7月29日、互いの市の魅力を発信し合い交流することを目的に、千葉県東金市と魅力発信に関する包括連携協定を締結しました。

協定締結にあたり東金市の鹿間陸郎市長は、「お互いを理解し、魅力を発信し合いましょう。交流を通して新しいアイデアが生まれることに期待します」と、片岡市長は、「2つの市が

信頼関係で結ばれました。情報を共有しながら、市民の幸せにつながるものを生み出していきたい」と述べました。新型コロナウイルス感染症予防のため、協定締結式はオンラインで実施。今後は、人口増加に向けた移住定住の促進、観光・産業振興などに連携して取り組んでいきます。

協定書を手にする片岡市長と東金市の鹿間市長（写真右から）



そうじゃの歩き方健康ハンドブック



『そうじゃの歩き方健康ハンドブック』が完成しました。市内のウォーキングコースや観光地、そうじゃヘルシーメニュー認定店など、“歩得”健康商品券事業の関連情報を掲載。健康医療課窓口や市内の歩数計読み取り機設置場所（ローソンを除く）で入手可能です。

問い合わせ 健康医療課健康増進係（☎⑨2 8259）

情報公開

開かれた市政

103 件の開示請求

平成31年4月から今年3月までの間で、情報公開制度による公文書の開示請求件数は103件でした。不開示が4件で、それ以外は開示か部分開示を行いました。

開示請求先は、市長部局が94件で最も多く、農業委員会1件、議会3件、教育委員会1件、消防4件となっています。開示請求の約58%は工事の設計書関連でした。

個人情報保護制度による開示請求件数は4件で、部分開示を3件、不開示を1件行いま

した。開示請求先は、すべて市長部局でした。

情報公開制度は、情報を市民と共有し、市民参加による開かれた市政を推進するために実施しているものです。開示請求の対象は、職員が職務上作成したものや、資料として集めた文書・図画などの公文書です。

個人情報保護制度では、市が保有する個人情報自身を監視し、開示や訂正を請求できる権利が保障されています。

問い合わせ 総務課行政係（☎⑨2 8218）



そうじゃ復活券 発売延期のお知らせ

今月号でお知らせを予定していた「そうじゃ復活券（プレミアム付き商品券）」の販売開始時期は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、延期することとなりました。詳細は、市ホームページなどでお知らせいたします。

発売を楽しみにしていただいている皆さまには申し訳ありませんが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



市ホームページ

問い合わせ 企業誘致商工振興課（☎⑨2 8276）

そうじゃ未来資金

申請受付中

売上が減少した中小企業者などに対して、事業継続のための支援金を支給しています。

支給金額 10万円。宿泊（旅館）業、一般旅客自動車運送事業は50万円

申請方法 申請書に必要事項を記入して提出

申請期限 10月30日（金）

その他 詳細は市ホームページでご確認ください



市ホームページ

問い合わせ 企業誘致商工振興課（☎⑨2 8276）